

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		介護記録を手書きで作成しているため、ICT技術が活用されていない。	介護業務日報、温度板、介護記録を介護ソフトワイズマンに入力できるようにし、業務の効率化を図る。	8割の職員がパソコン、タブレットに慣れ、ワイズマンを使用できるようにする。	12か月
2		ユマニチュード技法を取り入れてから5年程経過しているため、慣れてしまい現在の状態に満足してしまっている。	更なるステップアップに向けてケアの質を上げる。	毎月の目標をリーダーが決めていたが、職員の持ち回りにすることで、ユマニチュード技法の振り返りを行い、質の向上に努める。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。